

貴志小だより

令和7年 2月 No11

和歌山市立 貴志小学校

〒640-8441 和歌山市栄谷 895-2

☎452-5123

【思いやる心で結ぶ貴志の里】

昔から1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われますが、三学期は毎日があっという間に過ぎていくような気がします。さすがに2月になりますと、朝夕の寒さが一段と厳しく、肌寒さが感じられます。体調を崩しがちになりますので、早寝早起き等基本的な生活リズムを保つことを心がけ、風邪をひかないようにしていきたいものです。

さて、先月末には、今年度最後の授業参観にたくさんの保護者の方々にお出でいただき、誠にありがとうございました。今年度もあとわずかですが、3月の最終のまとめに向かって、気を引き締めてまいりたいと思います。

今月は県科学作品展や家庭科作品展、後期学校美術展とこの時期ならではのまとめの作品を各所で展示しております。また、新しい児童会の立会演説会及び役員選挙や6年生を送る集会も行われます。今年度復活した行事としては、21日（金）の「地域の方へ ありがとう集会」が挙げられます。この集会は、日頃から登下校においてお世話になっている見守り隊などの地域の方々に対して、子供たちの感謝の気持ちを表そうとしたものです。コロナ禍が長く続き、こういった集会は一時中止されていましたが、お世話になっている方々との心の繋がりを大切にするために行おうと考えています。来年度は今年度の振り返りをもとに、開催時期等も総合的に考えて発展的に企画していく予定です。

さて、2月は「梅見月（うめみづき）」、「雪消月（ゆききえつき）」、「木芽月（このめつき）」など、厳しい寒さの中にある小さな春を思い起こさせる言葉も多くあります。厳しい寒さの時期を表す言葉、少しずつ春へと向かう様子を表す言葉が共存しており、季節が移ろい始める時期であることが感じ取れるのではないのでしょうか。

今年度のまとめをするのにもあとわずかです。卒業を控えた6年生にとっては、小学校6年間の締めくくりに入ります。いよいよ卒業式の練習も始まります。今年度も、昨年同様、在校生代表として5年生が出席します。子供たちには、体調に十分留意しながら、一日一日を大切に過ごしていただきたいと思います。

